

# 令和3年度 5大学連携医療フォーラム 開催報告

「5大学連携医療フォーラム」は、京都大学がんプロ拠点（京都大学、三重大学、滋賀医科大学、大阪医科薬科大学、京都薬科大学）が、毎年、医療関係従事者、教育研究者、学生を対象として、高度がん医療を先導するがん医療人養成を目指し、また、がん医療の一層の発展のために開催しています。

今年度は、京都薬科大学が当番校として『**がん患者や家族の視点を反映した教育内容**』をテーマに、第Ⅰ部「特別講演」と第Ⅱ部「がんプロ履修生による研究成果発表」と第Ⅲ部「各大学の取組と成果について」を行いました。

令和3年度

主催 がんプロ「高度医療を先導するがん医療人養成」  
 協賛機関 京都大学、三重大学、滋賀医科大学、大阪医科薬科大学、京都薬科大学

## 5 大学連携 医療フォーラム

テーマ「がん患者や家族の視点を反映した教育内容」

開催日時 令和3年9月3日(金) 14:10~17:50 [開催時間 220分]  
 開催方式 オンライン開催 (Zoom利用によるWeb配信) ZOOM  
 申込方法 右記Googleフォームよりお申込みください。事務局よりZoom接続IDをお送りします。  
 申込締切 9月1日(金) 15:00 <https://forms.gle/V1MKpZ3BIE55s6>

総務司会 京都薬科大学 臨床薬理学分野 助教 家瀬 順	肺部分割デバイスを用いた放射線腫瘍炎・肺線維症モデルマウスの構築 三重大学 (サイフスター)に於ける放射線腫瘍炎・肺線維症モデルマウスの構築と放射線による肺線維症の病態解析 博士課程 4年 大森 千穂
開会の挨拶 14:15 京都大学大学院 医学研究科 腫瘍学専攻 教授 武藤 学	中枢神経系原発性リンパ腫 (PCNSL) 患者における High dose Methotrexate の母集団薬物動態解析 京都薬科大学 (サイフスター)に於けるがん医療推進を促す教育推進プログラム 博士課程 3年 磯野智一郎
特別講演 14:20 司会 京都薬科大学 臨床薬理学分野 教授 中田 徹男	5大学連携 学生短期研修プログラムに参加して 大阪医科薬科大学 (サイフスター)に於けるがん医療推進を促す教育推進プログラム 博士課程 4年 児玉 敏幸
AYA世代がんを通じたがん医療人の養成 国立国際医療研究センター がん医療推進センター がん総合センター 清水千佳子	浸潤・遊走を標的とするマリン系化合物を基にしたがん転移抑制薬の創製 京都薬科大学 (サイフスター)に於けるがん医療推進を促す教育推進プログラム 博士課程 3年 杉山 雄輝
第Ⅰ部 がんプロ履修生による研究成果発表 15:05 司会 京都薬科大学 臨床薬理学研究センター 講師 中村 耀彦	膠芽腫幹細胞に対する新規アセトゲンシノール誘導体 JCI-20679 の作用機序の解明 京都薬科大学 (サイフスター)に於けるがん医療推進を促す教育推進プログラム 博士課程 3年 安藤 剛太
腫瘍細胞のB7H3はCCL2-CCR2経路により誘導されるM2マクロファージの免疫抑制に関与し、腫瘍増大に繋がる 京都大学 (個人研究)におけるがん免疫抑制を促す教育推進プログラム 博士課程 4年 宮本 悠斗	第Ⅱ部 各大学の取組と成果について 17:10 司会 京都大学大学院 医学研究科 腫瘍学専攻 教授 武藤 学
マサイトメトリーを用いた小児白血病の多角的な腫瘍免疫環境解析 京都大学 (小児とAYA世代がんの推進)・京都薬科大学 (がん医療推進) 三上 貴司	京都大学大学院 医学研究科 腫瘍学専攻 教授 清池 尚志 滋賀医科大学 腫瘍学専攻 教授 野本 由人 三重大学大学院 医学研究科 腫瘍学専攻 教授 野本 由人 京都薬科大学 がん医療推進センター 教授 藤野 尚太郎 大阪医科薬科大学 化学療法センター 特任教授 後藤 昌弘 京都薬科大学 臨床薬理学分野 教授 中田 徹男
BNCT (ホウ素中子捕獲療法) におけるホウ素化合物の不均一分布を考慮した線量計算法の検討 京都大学 (ホウ素がん及び小児がんに対する放射線治療を促す教育推進プログラム) 博士課程 4年 武野 暁	開会の挨拶 17:45 京都薬科大学 臨床薬理学分野 教授 中田 徹男
AYA世代がん患者の研究を通して学んだ多角的な視点の重要性～ニーズおよびQOLに關して～ 京都大学 (がん医療推進)に於けるがん医療推進を促す教育推進プログラム 博士課程 2年 藤原 有紀	
シワワシワに届いたタキキキ系抗がん薬開発と精神障害の機序解明およびドラッグ・リポジショニングによる新規治療法の探索 京都大学 (サイフスター)に於けるがん医療推進を促す教育推進プログラム 博士課程 3年 小柳 円花	

開催日：令和3年9月3日(金) 14:10~18:15  
 場所：オンライン会議形態 (Zoom利用)  
 プログラム：第Ⅰ部 特別講演  
 第Ⅱ部 がんプロ履修生による研究成果発表  
 第Ⅲ部 各大学の取組と成果について

\* 新型コロナウイルス感染症拡大の懸念からオンライン開催

### 第Ⅰ部 特別講演

【司会】京都薬科大学 臨床薬理学分野 教授 中田 徹男



【総務司会】  
京都薬科大学  
須瀬 諒



【開会挨拶】  
京都大学 事業推進責任者  
武藤 学

講演者：国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科 診療科長  
 がん総合センター 副センター長 清水 千佳子

演 題：『AYA世代がんを通じたがん医療人の養成』



【特別講演】  
清水 千佳子

【A3ポスター】

## 第Ⅱ部 がんプロ履修生による研究成果発表

【司会】京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター

講師 中村 暢彦

- |               |  |            |               |
|---------------|--|------------|---------------|
| 発表者1：京都大学     | 婦人科腫瘍におけるゲノム医療従事者養成コース                       | 博士課程 4年    | <b>宮本 泰斗</b>  |
| 発表者2：京都大学     | 小児とAYA世代のがんの新規診断・治療法開発を目指す医療人養成コース           | 第3期がんプロ履修生 | <b>三上 貴司</b>  |
| 発表者3：京都大学     | 希少がん及び小児がんに対する放射線治療を担う人材養成コース                | 博士課程 4年    | <b>武野 慧</b>   |
| 発表者4：京都大学     | がんの病期やライフステージに対応した戦略を構築できるリハビリテーションスタッフの養成   | 修士課程 2年    | <b>篠原 有紀</b>  |
| 発表者5：京都大学     | ライフステージに応じた高度ながん薬物療法および支持療法を推進するがん専門薬剤師養成コース | R3.3月修了生   | <b>小柳 円花</b>  |
| 発表者6：三重大学     | ライフステージに応じた放射線治療・集学的診療を実践する人材養成コース           | 博士課程 4年    | <b>大森 千輝</b>  |
| 発表者7：滋賀医科大学   | ゲノム情報に基づく個別化がん薬物療法を担う薬剤師養成コース                | 博士課程 3年    | <b>磯野 哲一郎</b> |
| 発表者8：大阪医科薬科大学 | ライフステージに応じた化学療法専門医養成コース                      | 博士課程 4年    | <b>児玉 紘幸</b>  |
| 発表者9：京都薬科大学   | ライフステージに応じた個別化がん治療における全人的医療に貢献するがん専門薬学師養成コース | 博士課程 3年    | <b>杉山 雄輝</b>  |
| 発表者10：京都薬科大学  | ライフステージに応じた個別化がん治療における全人的医療に貢献するがん専門薬学師養成コース | 博士課程 3年    | <b>安藤 翔太</b>  |

## 第Ⅲ部 各大学の取組と成果について

【司会】京都大学大学院 医学研究科 腫瘍薬物治療学

教授 武藤 学

- |                 |                          |      |               |
|-----------------|--------------------------|------|---------------|
| 大学報告者1：京都大学大学院  | 医学研究科 放射線腫瘍学 画像応用治療学     | 教授   | <b>溝脇 尚志</b>  |
| 大学報告者2：三重大学大学院  | 医学系研究科 先進がん治療学講座 先進がん治療学 | 教授   | <b>野本 由人</b>  |
| 大学報告者3：滋賀医科大学   | 臨床腫瘍学講座                  | 教授   | <b>醍醐 弥太郎</b> |
| 大学報告者4：大阪医科薬科大学 | 化学療法センター長                | 特務教授 | <b>後藤 昌弘</b>  |
| 大学報告者5：京都薬科大学   | 臨床薬理学分野                  | 教授   | <b>中田 徹男</b>  |